



ステンレス製消火器



STAINLESS STEEL FIRE EXTINGUISHER

ステンレスボディが、さり気ない存在感を放つ。

ヤマト ステンレス製 粉末(ABC)消火器

国家検定合格品

- 圧力源に地球温暖化係数ゼロの窒素ガスを使用！
-30℃でも大丈夫。寒冷地でも常に安定した消火力を発揮。
- 悪環境に強い！
ステンレスボディは腐食に強く、耐久性が要求される環境に最適。
- 独自の技術力で気密性の高い品質を確保！
ゲージの指針が緑色範囲にあれば、消火器の状態はベスト。
- ステンレスボディ採用で軽量化！
同型のスチール製消火器と比較して軽量化を実現。

蓄圧式
10型
3.0kg



YA-10SXL

税込価格 **19,425円**

標準小売価格 **18,500円**

蓄圧式
10型
3.5kg



YA-10SDXL

税込価格 **20,475円**

標準小売価格 **19,500円**

蓄圧式
20型
6.0kg



YA-20SXL

税込価格 **24,150円**

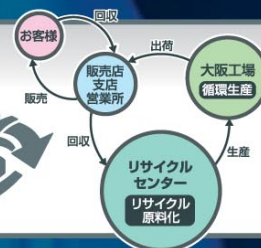
標準小売価格 **23,000円**



当社では、
消火器を適正に
分別処理し、
リサイクル率100%を
達成しました。

循環型社会に対応する、
リサイクル
粉末(ABC)消火薬剤を
採用しています。

日本消防検定協会の承認済
(薬剤型式番号「業第59~7号」)



エコマークがつきました。



再生消火薬剤を40%以上使用
回収およびリサイクルシステムを持つ
認定番号03127009号

※このカタログは、再生紙を使用しています。※この商品写真は見本品です。

ヤマト ステンレス製 粉末(ABC)消火器

YA-10SXL/10SDXL/20SXL

蓄圧式10型 3.0kg/10型 3.5kg/20型 6.0kg

国家検定合格品



再生消火薬剤を40%以上使用
回収およびリサイクルシステムを持つ
認定番号03127009号

■使用方法



安全栓を引き抜く

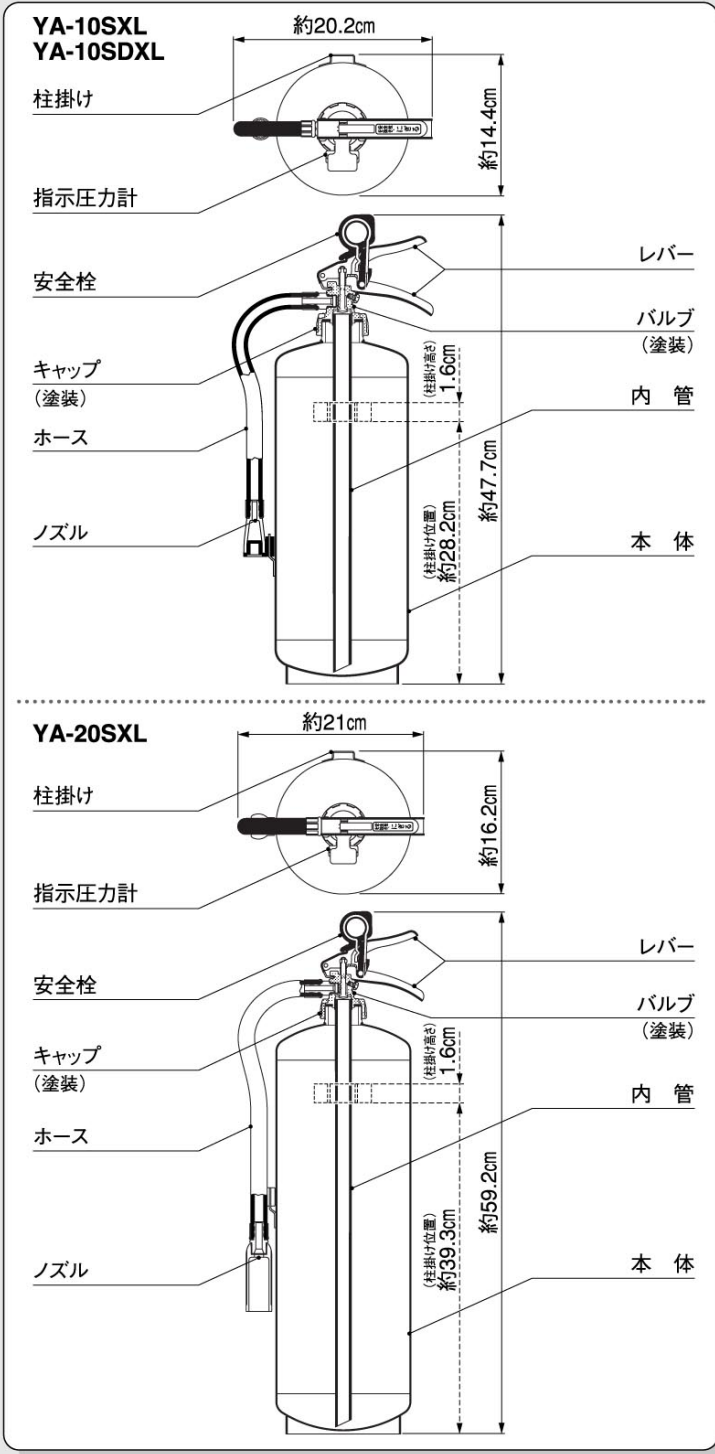
ホースを
はずし火元に向ける

レバーを強くにぎる

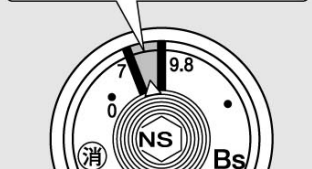
■仕様

規格	YA-10SXL	YA-10SDXL	YA-20SXL
規格	国家検定・ステンレス		
総質量	約4.96kg	約5.46kg	約8.8kg
全高	約47.7cm	約47.7cm	約59.2cm
本体容器外径	13.5cm	13.5cm	15.3cm
柱掛け位置	約28.2cm	約28.2cm	約39.3cm
放射時間	約13秒(20°C)	約15秒(20°C)	約19秒(20°C)
放射距離	4~6m(20°C)	4~6m(20°C)	4~6m(20°C)
能力単位	A-3・B-7・C	A-3・B-7・C	A-5・B-12・C
使用温度範囲	-30°C~+40°C		
使用圧力範囲	7.0~9.8(×10 ¹ MPa)		
耐圧試験圧力値	1.6MPa		
使用薬剤	粉末(ABC) [薬第59~7号]		
薬剤質量	3.0kg	3.5kg	6.0kg
型式承認番号	消第17~17~1号	消第17~18~1号	消第17~25~1号

■構造図



指示圧力計の指針が緑色範囲内にあるか、定期的に点検してください。



※粉末(ABC)消火器の消火薬剤は、リン酸二水素アンモニウムを主成分とした微粉末です。

●「防災問題イコール環境問題」の認識をベースに、防災機器やシステムの研究開発に取り組む姿勢を示す“ECO-YAMATO”リーフマークです。
●リーフマークとともに、消火器の部品や薬剤のリサイクルも積極的に推進し、「環境にやさしく」を実現しています。

消火器は圧力容器です。 【取扱説明書】をよく読んでご使用ください。

- | | |
|--|--|
| <p>⚠ 危険</p> <p>サビ・キズ・変形及びキャップにゆるみのあるものは絶対に使用しないでください。容器の破裂等により重大な人身事故発生の恐れがあります。</p> | <p>⚠ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温多湿の場所は避けて設置してください。 ・消火器は初期消火の器具です。消火範囲に限りがあります。 ・適応火災は銘板の表示マークでご確認ください。 ・燃焼物によって適・不適があります。 ・火元に近すぎるとヤケドの恐れがあります。距離をおいて消火活動をしてください。 ・回収された消火器の部材はリサイクルされています。不用になった消火器を処分する場合は必ず販売店か製造元にご相談ください。 |
| <p>⚠ 警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人に向かって絶対に放射しないでください。 ・呼吸困難や危害発生を招く恐れがあります。 ・法で定められた点検を定期的に行ってください。ご家庭でも5年を目安に点検してください。 ・製造から8年の耐用年数を過ぎたものは使用しないでください。 | |

▶消火器は目立つところに設置してください。
 ■消防法第17条の3の3に基づき6カ月に1回以上の点検を、消防設備士等の資格を有する人に依頼して行うようにしてください。
 ■1度放射されたら、ただちに消火薬剤を詰替えてください。試し放射はしないでください。
 ※カタログ掲載商品は改良などのため、予告なく仕様・規格変更を行うことがあります。ご了承ください。

●あらゆる防災設備・機器のご寿命は下記へ……………

ヤマトプロテック株式会社

本社 東京都港区白金台5-17-2 ホームページ <http://www.yamatoprotec.co.jp>
 大阪・名古屋・札幌・仙台・さいたま・横浜・静岡・広島・岡山・福岡/大阪工場・東京工場・中央研究所・東京物流センター・リサイクルセンター
 ※このカタログは、再生紙を使用しています。